

# 令和7年度第5回松本市環境審議会

日 時 令和8年3月9日（月）  
午後2時から  
会 場 松本市大手公民館 大会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 事

#### (1) 協議事項

まつもとゼロカーボン実現計画改訂専門部会の設置と委員構成案について

#### (2) 報告事項

ア 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担の検討について

イ 集合住宅における家庭系ごみの分別徹底に係る取組状況について

ウ 松本市食品ロス削減推進計画の見直しについて

#### (3) その他

### 4 閉 会

## (報告事項)

## 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会の検討状況について

## 1 趣旨

松本市家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会（以下「専門部会」という。）における現在の検討状況を報告するものです。

## 2 検討状況

## (1) 直近の専門部会開催結果

## ア 第3回専門部会の概要

開催日時	令和8年2月9日（月）
検討内容	① 他自治体への家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度実施状況及び制度内容に係る調査の結果について ② 今後の専門部会の協議項目及び進め方について ③ 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度に係る市民アンケートの実施について
会議資料	別添のとおり

イ 第3回専門部会で出された意見と回答  
別紙のとおり

## 3 今後の予定

## (1) 第4回専門部会の開催予定

開催日時	令和8年3月13日（金）
検討内容	① 今後の専門部会の協議項目及び進め方について ② 答申案作成に向けた制度内容等の検討について

第3回松本市家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会における  
主な意見と回答内容

■議事1 関係		
「他自治体への家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度実施状況及び制度内容に係る調査の結果について」		
NO	意見	回答
	なし	なし

■議事2 関係		
「今後の専門部会の協議項目および進め方について」		
NO	意見	回答
1	制度を検討していくための会議資料としては、ごみが減った自治体では一体何が効果的に働いたのか、という分析が必要だと思う。	・ 次回以降の会議に、ごみ種別の効果、手数料別の効果などの分析をまとめた資料を提示予定。
2-1	今回の資料は総ごみ量で減量効果を提示しているが、本当にごみになる可燃ごみの部分がこの有料化によって減るかどうかの分析が検討には必要。	・ 可燃ごみの減量効果は重要なポイントなので、次回以降に、例えば可燃ごみの分析ができるような資料を提示したい。
2-2	焼却されるごみ、統計上の直接焼却のごみ量をもって考えた方がいいのではないか。	
3-1	項目別にもっと要点をまとめて集約した資料を作っていただけるとありがたい。 例えば重点項目2の検討の際には、有料化したときに、なぜそのお金が必要なのか、どこに重点的に使われるのかが明確になっていないと市民は絶対に納得しないので、その点を集約した資料が欲しい。	・ 今回は膨大なアンケート資料となったが、次回以降は集約してイメージしやすい資料を提示したい。

NO	意見	回答
3-2	<p>(意見)</p> <p>前回会議資料の「松本市のごみ処理費用の経年変化」グラフを見ると、やはりエコトピア山田に係る整備事業や新焼却施設の建設費が高額となっているので重要ではないかと読み取った。</p> <p>もしそうであれば、その方向で今回のアンケート調査から重点的に集約してもらおうと、ごみ種を決めるところや重要な市民との合意形成の内容が決めやすくなると思う。</p>	
4	<p>(意見)</p> <p>ごみを減らし、最終処分場を延命化して、トータルでの環境負荷を減らしていく方向性は専門部会内で合意しているので、一貫としたその考え方が示せるようなデータ分析資料が欲しい。</p>	
5	<p>(意見)</p> <p>ごみ量の有料化前後の変化は総ごみ量よりも資源物を除いた可燃不燃ごみ量の変化がいいと思う。それか可燃ごみだけというのも一つかと思う。</p> <p>なお、有料化実施後は、ごみ減量に関心を持たれ、分別や排出抑制などの意識と行動が強く働くため、数年間にわたり減量効果が持続する。</p> <p>また、手数料水準が低い自治体の場合には、減量効果が持続しにくいので、継続的に啓発を強化することも非常に重要。紙やプラなどの資源物の再資源化施策を有料化実施後に導入すると、一段とごみ量を減らせて、減量効果がさらに継続する。</p>	

NO	意見	回答
6	<p>(意見)</p> <p>資源になるものと本当にごみになってしまう部分とで、無料、有料という差をつける方向にしていく意味でも、徴収するごみの種類と分別区分はセットで考え、かなり高い優先度で議論する必要がある。</p> <p>また、市民に分別の促進をお願いする一方で、例えばリチウムイオン電池の収集開始のように行政サービスの向上も必要だと思う。</p>	
7	<p>ごみ処理経費の内訳分析で組合分担金比率が中核市に比べ県内19市が4倍程高いのはなぜか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中核市だと単独で焼却施設等の廃棄物処理施設を運営している市が多く、結果的に分担金は少なくなる。県内だと19市のほとんどが一部事務組合を構成して焼却施設等を運営しているため、比率が上がっていると推測される。</li> </ul>
8	<p>適正処理の取り組み状況のリデュース、取組の実施状況の中に算出不可と書いてあるが、データがないということか。</p> <p>調査票1 8-5のごみ処理経費の内訳がもう少し詳細にわかってくると、この先の検討課題が具体的にわかってくるのではないかと思うので、ぜひお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート項目の統計データを持ち合わせている自治体がなく、回答がなかった。</li> </ul>
9	<p>(意見)</p> <p>市民の皆さんとの合意形成や周知啓発の話について、アンケートの段階で、行政側が有料化を実施するとの意思を提示し、その上で、市民の民意を吸い上げるアンケートは最優先されるべきかと思う。</p>	

NO	意 見	回 答
10	<p>(意見)</p> <p>次回の資料として、冒頭に自治体アンケート結果全体のまとめとして集約した資料があると、その資料を参考にして議論が進むと思うので、お願いしたい。</p>	

■議事3関係

「家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度に係る市民アンケートの実施について」

NO	意 見	回 答
1	<p>(意見)</p> <p>負担額について1万円、2万円が基準になっているが高すぎる。</p>	
2	<p>(意見)</p> <p>小さなサイズの袋への切り替えや分別の徹底等で費用負担軽減につながるなどの行政からの情報提供はとても重要なので、どこかに入れると良いと思う。</p>	
3	<p>(意見)</p> <p>有料化による費用の説明と使い道が一番市民側とすれば重要視する点なので、選択肢の一番にして、説明があればありがたい。</p>	
4	<p>(意見)</p> <p>ごみに対して市民が何を問題意識しているか、市民サービス向上を図っていくためにも、市民の皆さんの色々な考えを聞けるよう、幅広く意見を吸い上げる形のアンケートをもう少し充実させた方が良いと思う。</p>	

NO	意見	回答
5-1	<p>今回のアンケートの対象者は世帯単位か。それとも選挙のように20代以上の人全員等か。どういう人が対象か。</p> <p>配布方法はどのように考えているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何歳という区切りはなく、個人対象で考えていた。</li> <li>・ 配布方法についても、今後、議論していければと思っている。</li> </ul>
5-2	<p>(意見)</p> <p>アンケートは送付対象の抽出方法で全然違うが、その結果が市民の総意ととられないような抽出方法、回収ができるといいと思う。</p>	
5-3	<p>(意見)</p> <p>アンケートでは常に問題となるが、特定の意見を持っている人達が数多く出せる方法だと偏りが出るので、基本的には抽出してやらないといけないうらう。</p> <p>配布手法について、市には次回、資料で明確にこの手法でやることを前提とした具体的な方法を二つぐらい念頭に置き、回収率を高くするための工夫も含めてお願いできればと思う。</p>	
6-1	<p>世帯における負担金額について、年額となっているが月額の方が連想しやすいので、いいと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年額か月額かは再度、検討して提示したい。</li> <li>・ 金額設定は近隣の塩尻市が1万円程度、安曇野市が8千円程度の年間負担額となると試算されるため、1万円を基準とし、さらに多い場合を想定し、2万円も提示した。</li> </ul>
6-2	<p>(意見)</p> <p>金額については工夫が必要で、もう少し細かい区切りの検討は必要だと思う。</p>	

NO	意見	回答
7-1	<p>処理費用が1世帯平均どのくらいかかっているという例題を出してもらおうと、それに対していくらの負担だったら協力できるか、考えやすいと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民の方に分かりやすいような例示を検討する。</li> </ul>
7-2	<p>例示として袋の金額が現在の金額からいくらに変更するかを提示すると、知識のない方にもわかりやすいと思う。</p>	
7-3	<p>アンケートの項目4の処理有料化について、袋という形ではなくて、年間の金額的に1万、2万という数字のアンケートは、市民感覚では少しイメージが悪いと思う。例えば袋大小それぞれの金額を具体的に出した方が感覚的には良いと感じる。</p>	
7-4	<p>現在のごみ袋購入金額が1枚10円くらいかと思うが、それがどのくらいの金額になるか提示してもらおうとわかりやすいかと思う。</p>	
8	<p>ごみ袋を小さくするとごみの減量化が進むという話に納得はできるが、ごみ袋が小さくなった時に詰めて出される方が多くなる。アンケートで今の指定袋で強度のことも不満はあるか等の一例を入れてもらえると、答えやすいのではないかと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の袋の強度について、使いやすさも含めてアンケート項目とするか検討してみたいと思う。</li> </ul>
9	<p>(意見)</p> <p>いまだに可燃ごみの中に資源物を出している方がいるが、ごみの減量化が大事であることをもっと広報で周知すべきだと思う。</p> <p>周知の回数を増やして順序立てて行うことで、市民の理解は得られると思う。</p>	